

〜 ファンタスティック・アコーディオン 2026 〜

御喜美江 & 大田智美

- Fantastic Accordion 2026 - Mie Miki & Tomomi Ota



©Marco Borggreve



©Jumpei Tainaka

Program

W.A.モーツァルト：4手のためのピアノソナタ ニ長調 KV.381 (123a) / 変ロ長調 KV.358 (186c)
高橋悠治：谷間へおりてゆく (1982) *アコーディオンソロ
武満徹：クロス・トーク (1968)
野村誠：FとI (2001)

プログラムを変更する場合がございます。ご承知お願いします。

2026 **10/12** [月・祝] 14:30 開場
15:00 開演
Halle Runde (名古屋市昭和区桜山町)

[チケット代金 (全席自由)]

一般：4,500 円 学生：2,000 円

ペア：8,000 円 (ルンデ取扱のみ)

整理番号順入場 WEB 早期申込み割引あり

チケットの購入はこちらから

ルンデ

<https://dbf.jp/runde/r261012>

* 未就学児のご入場はお断りいたしております。

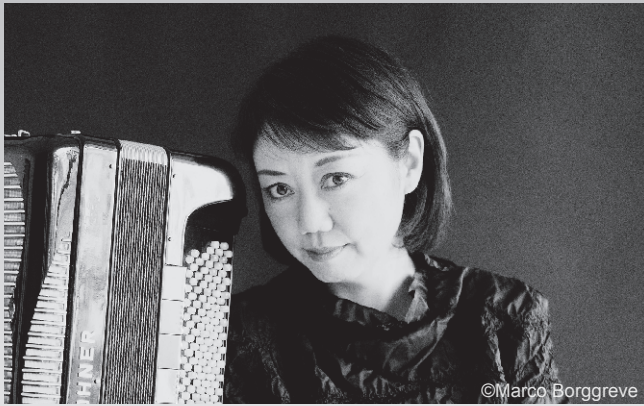
『花束よりチケットを』

ルンデでは出演者のプレゼント等は受付にてお預かりいたしません。
そのお気持ちをチケットにかえて、ご家族、ご友人とお越しいただけ
ましたらうれしく思います。



— Profile —

御喜 美江 *Mie Miki*



©Marco Borggreve

東京生まれ。16歳でトロシゲン市立音楽院（ドイツ）へ単身留学*。ハノーファー国立音大ピアノ科でベルンエルト・エーベルトに師事。1973・74年、クリンゲンタル国際アコーディオン・コンクール（ドイツ）青年の部で連続優勝を遂げ、ドイツを中心に活発な演奏活動を開始した。日本では1977年に岩城宏之指揮・札幌交響楽団でデビュー。1987年にサントリーホール、1988年にカザルスホールのオープニングシリーズに出演。これまでに小澤征爾指揮サイトウ・キネン・オーケストラ、スイス・ロマン管弦楽団、佐渡裕指揮ベルリン・ドイツ交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等、オーケストラとの共演も多数ある。1988年にスタートし22回継続された自主企画リサイタル「御喜美江アコーディオン・ワークス」では世界初演24作品 | 日本初演21作品など、その革新的なプログラムが常に注目を集めた。高橋悠治、細川俊夫、吉松隆、一柳慧、ニコラウスA. フーバー、アドリアナ・ヘルツキーなど、現代を代表する作曲家達が御喜の為に書いた作品は60曲を超える。CDは「アコーディオン・バッハ」（ナクソス・ジャパン）「フランス・バロック集」「スカラッティ・ソナタ集」「グリーグ：叙情小曲集」（以上BIS／キング・インターナショナル）など国内外で25枚以上リリース。2017年に発売の「J.S. バッハ：平均律クラヴィーア曲集より」（BIS／キング・インターナショナル）は、ヨーロッパで最も権威のある《OPUS KLASSIK（オーパス・クラシック賞）》を受賞した。1990年、ヴェストファーレン州政府芸術奨励賞（ドイツ）をアコーディオン奏者として初めて受賞。2014年、日本ミュージック・ペンクラブ音楽賞（室内楽・合唱部門）受賞。ドイツの名門フォルクヴァンク芸術大学では12年間「Artistic Excellence」担当の副学長を務め、数多くの教え子達は世界各地で活躍している。2026年7月にはドイツを代表し世界的にも権威のある音楽専門誌「FONO FORUM」の表紙に登場、「アコーディオン界のナディア・ブーランジェ」と題してロングインタビューが掲載された。新疆音楽大学（中国）名誉教授。バロックから現代曲まで幅広いレパートリーを持ち、クラシック・アコーディオンの世界的第一人者として確固たる地位を築いている。

*御喜晶子著「娘よ、ドイツに行ってみたら？」（秀明大学出版社）

大田 智美 *Tomomi Ota*



©Jumpei Tainaka

幼少の頃よりピアノをはじめ、10歳からアコーディオンを江森登に師事。国立音楽大学附属音楽高等学校ピアノ科を卒業後、渡独。デトモルト音楽大学アコーディオン教育学科、フォルクヴァンク音楽大学芸術家コースを経て、2009年同大学ソリストコース・アコーディオン科を満場一致の首席で卒業、ドイツ国家演奏家資格（Konzertexamen）を取得。御喜美江に師事。また特待生としてウィーン私立音楽大学でも研鑽を積む。第三回JAA国際アコーディオン・コンクール上級の部、第3位入賞。

帰国後は、ソロや室内楽、新曲初演、オーケストラとの共演等、幅広い分野において、日本をはじめヨーロッパやアメリカなど国内外での演奏活動と共に、楽器についてのワークショップ&コンサートを日本各地の音楽大学で行うなど、特にクラシックや現代音楽の分野でのアコーディオンの普及に尽力し、この楽器の魅力と可能性を発信している。また、演奏活動と共に後進の育成にも力を注ぎ、2025年に東京音楽大学付属高等学校に日本で初めて新設されたアコーディオン専攻の講師を務めている。

近年では、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団定期公演、東京・春・音楽祭、東京オペラシティ・コンポージウム、サントリーホールサマーフェスティバル、武生国際音楽祭、久石譲&ワールド・ドリーム・オーケストラ、NHKFMベストオブクラシック等に出演。また国内の現代音楽アンサンブル公演にも多く客演している。CDのリリースやレコーディング参加も多く、その確かな技術と音楽性を高く評価されている気鋭のアコーディオン奏者である。NPO法人日本アコーディオン協会副理事長。

チケット販売 ▶▶ 芸文プレイガイド（052-972-0430） / ブレイクカフェ（Halle Runde 1階）

Web Live Concert 同時開催 ルンデ会員登録が必要です。詳しくはルンデWebサイトのチケット購入ページでご確認ください。

感染症対策のためのお願い

- 発熱（37.5℃以上）および体調不良の方のご来場はお控えください。公演後でも構いませんのでご連絡いただきましたら、ルンデ主催の他公演への振替をいたします。
- マスクをご持参ください、ロビーより着用をお願いいたします。
- 感染症の流行状況により、席数を減らして公演を行う場合がございます。ご希望の席をご用意できない場合がございますことご了承ください。
- 詳しくは下記 URL よりご確認ください。

[Halle Runde ポリシー]

<https://dbf.jp/plazza/index.cfm?page=hallpolicy>



一般財団法人 ルンデ

〒466-0044 名古屋市昭和区桜山町1丁目21番
TEL：052-846-8566 / E-mail：runde@dbf.jp

[アクセス]

ホールへお越しの方の駐車場ご利用はお断りいたします。

名古屋駅からは、名古屋市営地下鉄桜通線

金山駅からは、名古屋市営バスをご利用ください。

・名古屋市営地下鉄桜通線・鶴舞線「御器所駅」3番出口

・名古屋市営地下鉄桜通線「桜山駅」1番出口

・名古屋市営バス「桜山」

（それぞれ徒歩 10 分程度）

<https://dbf.jp/runde/>

